

事務事業評価シート

1 基本情報

事業番号		010101010100		事業の種類		4	
年度	26	事務事業名	子育て情報提供事業	予算事業名	子育て情報提供事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名		健康福祉部子育て支援室	
施策名(中)		子どもを産み、育てやすい環境をつくる		担当課長	清水 直子	担当者名 牧野 さとみ	
取組み事項		育児相談・情報提供体制を充実する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	子育てを行うすべての家庭					
	誰(何)を対象として	児童及びその養育者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	子育て中の親に、仲間づくりや情報交換ができる地域の拠点や子育て関連情報の提供を行い、子育て支援を推進する。					
事業の全体年度		事業着手年度		(年度)	事業完了予定年度		(年度)

2 事業の概要 Do

実施の概要		子育て支援を推進するため、子育て中の親に仲間づくりや情報交換ができる地域子育て拠点のイベント情報や子育て関連情報を提供する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	子育て支援センターげんきの参加人数	人	2202	—	—		
	子育て学習センターの参加人数	人	11751	12767	12000	12500	
	子育てひろばの参加人数	延人数	6598	6089	7121	7300	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.058	0.086	148	0.086	100	0.077	90	
	臨時職員	0.100	0.100	100	0.100	100	0.100	100	
支出内訳	人件費	995,228	1,222,512	123	1,267,861	104	1,167,980	92	
	事業費	307,934	318,825	104	335,946	105	354,000	105	
	合計	1,303,162	1,541,337	118	1,603,807	104	1,521,980	95	
財源内訳	国庫支出金			—		—		—	
	県支出金			—		—		—	
	市債			—		—		—	
	その他			—		—		—	
	一般財源	1,303,162	1,541,337	118	1,603,807	104	1,521,980	95	
合計	1,303,162	1,541,337	118	1,603,807	104	1,521,980	95		

※ 事業の進捗状況

項目		24年度	25年度	26年度	27年度	
全体進捗率	事業費累計					
	進捗率					

4 評価指標

【有効性】

指標名1		地域子育て支援拠点事業参加延人数							
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	14900	13000	87.2	13000	100.0	12500	96.2	
	実績	13953	12767	91.5	12000	94.0			
指標名2		子育てひろば参加延人数							
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	8100	7000	86.4	6500	92.9	7300	112.3	
	実績	6598	6089	92.3	7121	116.9			

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

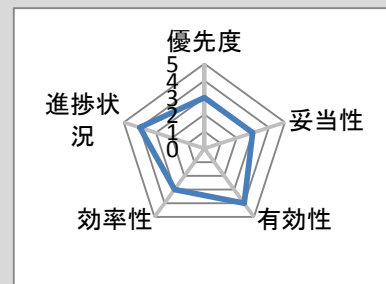
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
妥当性	目的の妥当性	子育て中の親に、子育て関連情報等の提供を行い、子育て支援を推進していく目的に即している。	3
有効性	成果の向上	地域ごとにある子育てひろばは利用しやすく参加利用が増加した。	4
	市民サービス	身近な場所に子育て支援拠点があることで利用しやすい。	
効率性	執行体制の効率性	子育て支援室が担当することで他の子育て施策との調整・改善が期待でき、効率的に情報提供が行えている。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	情報提供については定期的に見直し更新する。



配点	32.5
総合評価	21.5

7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	子育て中の親が集いながら互いに情報交換ができるよう提供する情報内容はリアルタイムなものを発信する。

(2) 28年度以降の改革改善内容

区分	内容					
重点事項	子育て中の親の居場所づくり、仲間づくり、情報交換が行いやすいように子育て支援を推進する。					
見直事項						
新規事項						
方向	<table border="1"> <tr> <td>継続</td> <td>成果</td> <td>維持</td> <td>総コスト</td> <td>維持</td> </tr> </table>	継続	成果	維持	総コスト	維持
継続	成果	維持	総コスト	維持		